

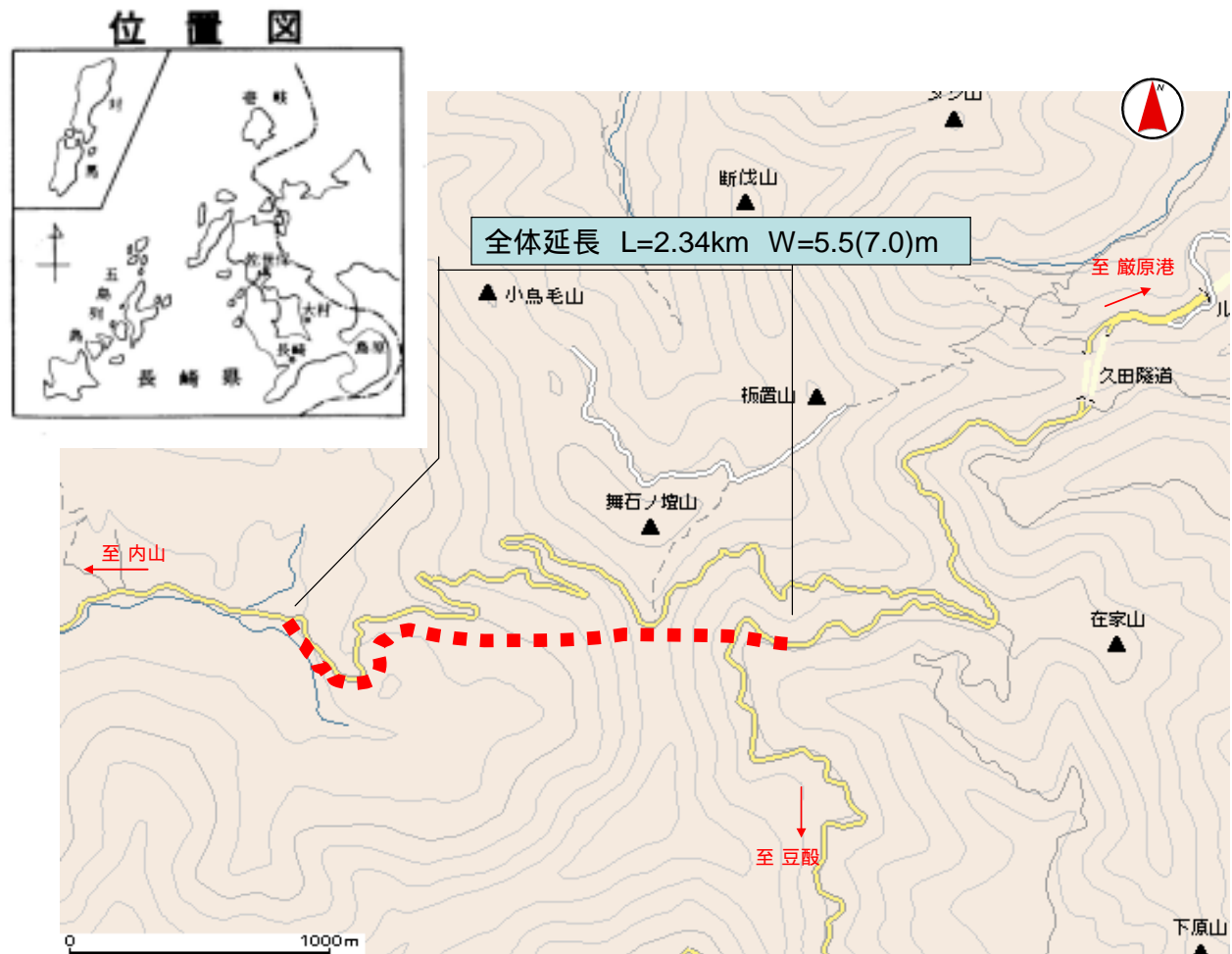
一般県道瀬浦厳原港線(内山～安神工区)  
～暮らしの安全と快適さを支えるみちづくり～

1. 事業概要

一般県道瀬浦厳原港線は、対馬下島を横断し、対馬下島西岸の豆敷地区と対馬の経済・行政の中心である厳原町中心街を最短距離で結び、地域の生活・経済・観光等において極めて重要な役割を担う路線であるが、当区間は幅員が狭く、勾配も急なうえ屈曲していることに加え、曇天時には濃霧が発生し、諸車両の交通に支障をきたしており早急な整備が必要である。

場所	対馬市厳原町 内山～安神	諸元	延長2.3km、幅員5.5(7.0)m	事業費	21年度	1.3億円
事業着手	平成15年度	完成予定	平成21年度		全体	25.0億円

位置図・平面図・写真等



2. 整備効果

- ・大型車の離合が可能となり、厳原港や対馬空港への時間短縮が図られる。
- ・沿線住民の利便性の向上や、主産業である水産業等の発展に大きく貢献できる。

3. 平成21年度の事業内容

土工、舗装工